



防災つじどう

巻頭言

会長 小川雄二郎



今年7月の平均気温は日本の観測史上これまで最も高かった1978年の25.58℃を45年ぶりに上回り25.95℃となりました。これまでの120年の中で最も高くなったそうです。またWMO（世界気象機関）によると、今年7月の世界の平均気温は観測史上で最高になる見通しだそうです。

日本では5月末から6月初めにかけて台風2号と梅雨前線で関西地方、中部地方で線状降水帯が発生し、死傷者47人、倒壊・浸水被害8045棟の被害を受けました。

また、6月末から7月初旬には梅雨前線の影響で全国的な大雨、山口県や九州で線状降水帯が発生し、死傷者27人、倒壊・浸水被害3082棟の被害を受けました。さらに7月14日から19日にかけても梅雨前線の影響により東北地方で死傷者6人、倒壊・浸水被害1311棟の被害が発生しました。

本当かなと疑っていた地球温暖化による災害の増加はもう疑う余地の無いように思います。私たち海の近くに住む者として、起きる前に備え、起りつつあるときは情報を得、最悪の事態に至る前に行動を起こせるように心がけたいと思います。

辻堂地区防災協議会 役員一覧(令和5年度)

会長	小川 雄二郎 (辻堂東海岸3丁目町内会)	幹事	榎本 幸司 (ソリエ湘南辻堂海岸自治会)
副会長	有賀 正義 (辻堂東海岸3丁目町内会)	〃	岩崎 利夫 (ヴェルナ湘南海岸自主防災組織)
〃	國弘 宏祐 (辻堂南海岸町内会)	〃	櫻井 純二 (辻堂西町町内会)
〃	吉田 隼人 (消防第10分団長)	〃	西島 靖之 (FujisawaSSTコミッティ)
会計	石井 正治 (ライオンズテラス本鶴沼ガーデンコート自治会)アドバイザー	〃	桐生 繁 (太平台明和会)
監査	吉田 秀樹 (辻堂仲町町内会)	〃	鎌田 修広 (グランティ湘南海岸II自治会)
幹事	吉田 淳基 (消防第10分団)	〃	加藤 照之 (桜花園自治会)
〃	石井 哲 (辻堂南町自治会)	〃	福田 正三 (東町町内会)
〃	池野 優幸 (辻堂駅前町内会)		
〃	星名 良一 (南海岸自治会)	事務局	辻堂市民センター
〃	田中 力 (辻堂東海岸1丁目町内会)	センター長	横田 淳一
〃	松木 武美 (辻堂東海岸2丁目町内会)	主幹	中丸 光江
〃	山本 真由美 (湘南模トラツ自治会)	担当	片山 雄貴
〃	星野 幸夫 (富士見ヶ丘自治会)		新倉 孝幸
〃	松原 和憲 (辻堂西海岸自治会)		桐山 昇
〃	西川 佳孝 (西海岸五月会町内会)		
〃	大川 和夫 (桜花園自治会)		
〃	黒岩 正喜 (富士見苑会)		
〃	吉沢 繁延 (太平台明和会)		



令和5年度 定期総会

令和5年5月11日(木)辻堂市民センターにおいて定期総会が開催され、令和4年度の事業報告、決算報告、監査報告を行い、承認されました。また、役員の変更や令和5年度事業計画(案)、予算(案)も提案し、原案通り承認されました。

今後は自治会員の減少に伴う予算減が懸念されると思いますが、推移を見守りたいと思います。

(記 國弘 宏祐)



今年は東西2会場を実施 ～津波避難体験～

5月28日(日)の津波避難体験に226名が参加しました。これは海岸にいる時に津波から避難する体験訓練で、同日開催しているゴミゼロクリーンキャンペーンの活動の後に、東西2会場の海岸から出発し、東会場は湘南メディカルビルの屋上へ、西会場は辻堂市民センターの屋上を目指して避難しました。普段は入ることのできない屋上に上がることができ、津波避難ビルとしての機能や眺望の良さを体験できました。

また、両会場とも牽引補助具を取り付けた車イスを、3人がかりでサポートしながら同行しましたが、砂浜や階段の移動の難しさを実感しました。

外壁工事中にもかかわらず、会場をご提供くださった湘南メディカルビルの皆さま、ならびに津波フラッグを用いた引率や車イスのサポートをしてくださった日本ライフセービング協会の皆さまには、大変感謝いたします。ご協力ありがとうございました。(記 松木 武美)



安全よし! 眺望よし!

2023.5.28

湘南メディカルビル屋上にて

未来を担う子どもたちへ防災教育 ～第6期チームレスキュー活動報告(一報)～

チームレスキューは、辻堂青少年会館を拠点とした小学3年生～中学生が対象の全8回で構成される防災教育です。今年度は小学3年生～6年生の計15人が参加しています。

第1回(5/20)は自己紹介と本協議会小川会長による「身近にある災害について」をテーマに講話を実施しました。その後、子どもたちと意見交換しました。

第2回(6/24)は神奈川県防災センターへバスで行き、地震、煙避難、消火器操作などの体験をしました。また、帰りの車内では本協議会の吉沢幹事による、東日本大震災時のある小学校の避難体験を基に作られた紙芝居の読み聞かせをしました。緊張感をもって聞き入る子どもたちが印象的でした。

第3回(7/25)は辻堂市民センターの防災施設と、地上12mの屋上の津波避難場所を見学しました。また、南消防署辻堂出張所では出張所内にある訓練施設や屋上、配備されている救急車や消防車の中を見学したほか、消防車の放水も体験させてもらいました。

今後も避難所生活を模した宿泊体験など、第8回(12/23)の修了式まで様々なカリキュラムを実践いたします。

(記 國弘 宏祐)



普段は見られない消防車内にくぎ付け

2023.7.25

南消防署辻堂出張所にて

自治会町内会の防災力強化に ～辻堂地区防災リーダー講習会～

自主防災組織の強化、活性化に向けて、組織の中核となる防災リーダー育成の講習会が、今年も全3日間の日程で始まりました。

第1日目は、7月1日、防災の専門家である本協議会の小川会長による「防災の基礎」と題する講演と、空缶を利用した即席コンロの作成体験、さらには即席コンロで炊き出したご飯の試食を行いました。

第2日目、7月8日は消火器、発電機の取り扱い、および簡易トイレの組み立て方を体験しました。参加者全員が体験することで、視覚や聴覚で認識していたものとは異なった感触が得られたと思います。この体験の積み重ねが大事です。

第3日目は、9月16日に「救急救命講習」を予定しています。

訓練は、実践の機会到来が無き事を祈りつつも、訓練を重ねればなりません。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

(記 星名 良一)



真剣に向き合う受講生

2023.7.8

発電機取扱訓練にて

第30回辻堂地区

総合防災訓練のお知らせ

日時: 令和5年11月26日

午前10時～

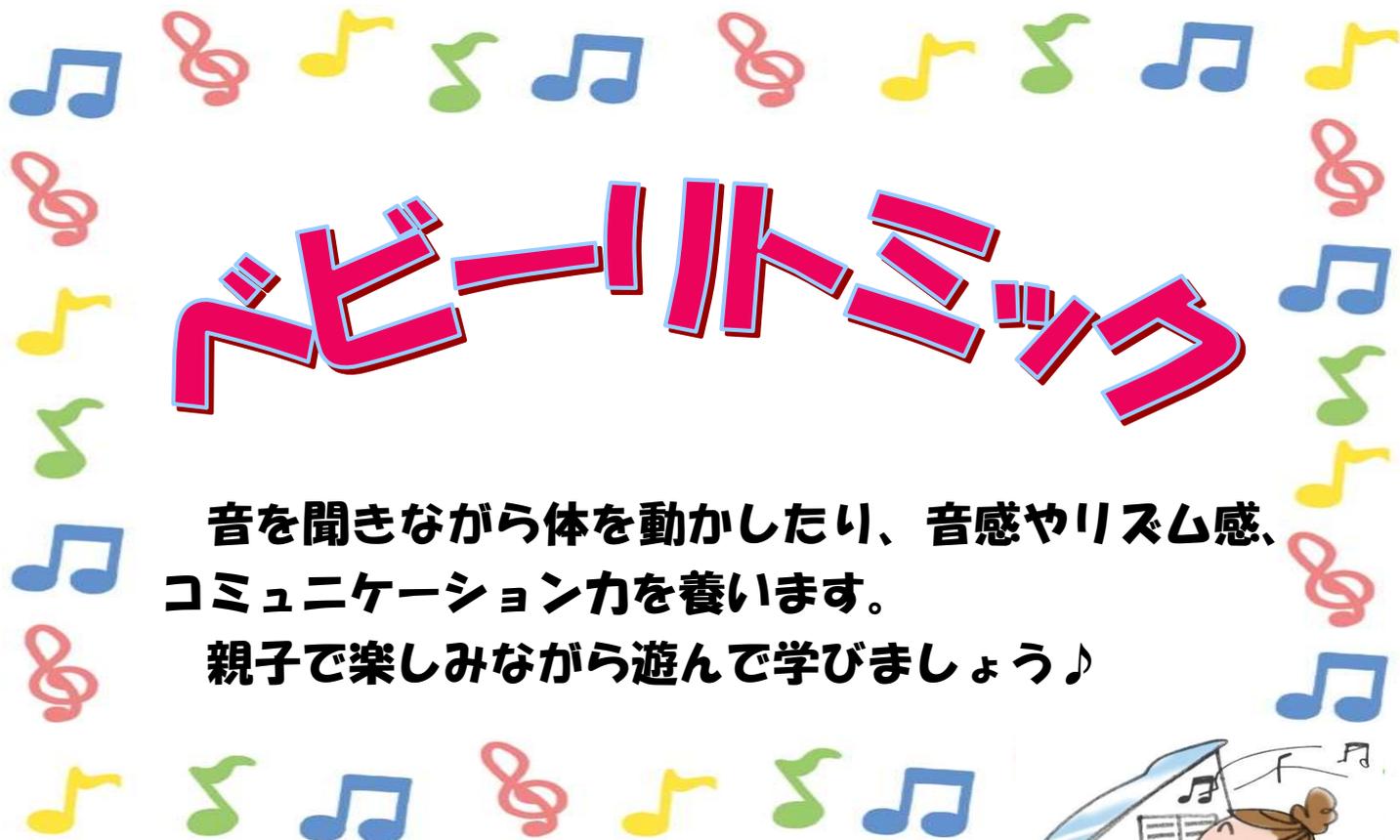
会場: 辻堂小学校

我々の身の回りには地震、津波、洪水、大規模火災など多くの災害が潜んでいます。

日頃から防災に関心を持ち、防災意識の高揚を図るために総合防災訓練を行います。

普段は体験できない訓練が多数ありますので、この機会に是非参加しましょう。

(記 松木 武美)



ベビートミック

音を聞きながら体を動かしたり、音感やリズム感、コミュニケーション力を養います。

親子で楽しみながら遊んで学びましょう♪



日時：**9月26日(火)**

午前10時 0歳5か月～1歳未満

午前11時 1歳～1歳6か月未満

場所：辻堂公民館 ホール

講師：中川 利恵氏（リトミック研究センター上級指導士）

対象：0歳5か月から1歳6か月未満の乳幼児と保護者

定員：各回先着15組

申込み：**9月12日(火)**から電話または来館で

(平日午前8時30分～午後5時)

持ち物：バスタオル、長さ80cm程度のフェイスタオル、飲み物、動きやすい服装



※お車での来館はご遠慮ください。



申込み・お問い合わせ 辻堂公民館

☎0466-34-9151



辻堂公民館ホームページ